

1 校区の特色

- 当校区は、新発田市の東部に位置し、中心部から10km余りのところにある。
加治川の河岸段丘上にあり、米倉、大槻、小戸、山内、中々山の集落から成り立っている。段丘に開けた農村地帯であるが、集落の近くまで山が迫っている。平成27年度から赤谷小学校と統合し、上赤谷1区・2区、滝谷新田、滝谷の4集落を加え、9集落での構成となる。
どの集落も昔から会津街道と関係をもって発達してきた。校舎前の松並木は、旧新発田藩のご用林の名残として平成26年1月に新発田市天然記念物の指定を受けている。
二王子岳、飯豊連峰、焼峰の山々が望見され、まさに山紫水明の地である。
- 校舎は大槻地内にあり、主要地方道津川線に面しており、前面には標高235mの「白ヶ森」が迫っている。現校舎は、昭和57年に鉄筋3階建に新築されたものである。
校地面積20,841㎡、建物敷地面積9,706㎡。

2 学校の沿革

明治6. 1	米倉村の普門院本堂を借り、培根堂として発足	平成 3. 7	中庭に砂場設置
7. 9	学校名が公立第八番小学米倉校となる。(創立百周年の起点とする)	5. 7	グラウンド築山「ミニミニ白が森」を造成(H7.6寄付)
8. 7	米倉の大庄屋斎藤伊喜次氏の屋敷内に新築した。	5. 8	屋上の一部にフェンスを設置
25. 11	大槻に校舎移転	7. 4	いきいきスクール・プロジェクト推進校
34. 4	高等小学校2か年の課程併置認可	7. 11	グラウンドにダッグアウト設置
39. 4	高等科3学年児童に農業科加設認可	8. 11	花壇造成記念植樹祭 (フラワーフェスティバル・市民植樹祭)
41. 5	一本木原へ校舎新築(現在の場所)	11. 7	砂場の改修(後援会)
昭和 4. 9	新運動場完成	13. 4	白が森山職員登山開始
8. 12	屋内体操場新築	13. 9	駐車場移転 体育館脇水銀灯設置
9. 11	校旗樹立	15. 3	ボランティア活動への取組が評価。東サービスセンターより感謝状
12. 4	校歌、文部省認可	15. 10	市教委指定同和教育研究発表会開催
16. 4	米倉国民学校と改称	17. 11	東中学校区学校評価研修会で国語の授業公開
22. 5	米倉村立米倉小学校開校	18. 6	プール内装工事終了
30. 3	新発田市立米倉小学校と改称	20. 3	バリアフリー化工事(洋式トイレ、階段の手すり、児童玄関前スロープ設置)、理科室の改修(理科室と家庭科室使用エリア区分け)
30. 4	小戸を米倉小学校に編入	20. 4	2・3年複式学級
34. 9	4教室増築(現在のうすが森保育園の地)	21. 4	特別支援学級新設
40. 12	完全給食を始める。	23. 6	下水道工事
43. 7	米倉共同調理場となる。	24. 4	複式学級解消(7学級)
48. 3	東中学校米倉校舎のあとに移転	24. 9	交通安全教育活動の推進で表彰
49. 7	水泳プール新設	25. 4	2・3年複式学級(6学級)以降解消なし
49. 9	創立百周年記念式典挙行	26. 1	旧会津街道松並木市指定文化財に
52. 1	五十公野共同調理場から給食運搬となる。	26. 9	創立140周年(記念集会実施)
57. 6	校舎改築竣工(現在の校舎)	27. 3	赤谷小学校閉校
57. 11	児童会歌制定	27. 4	赤谷小学校と統合
58. 12	体育館竣工		
62. 4	米倉小学校後援会設立		
63. 12	グラウンドにバックネット設置		
平成元. 3	国旗掲揚塔金属製に補修		